



決算特別委員会



9月には定例議会、10月には決算特別委員会が行われ、私も平成16年度決算について質問をさせていただきました。

内容を下記に掲載させていただきます。

～平成16年度決算特別委員会 期間10月4日～14日～

質問	答弁
DV防止対策事業について 啓発の取組み～相談案内カードを女性がよく足を運ぶ民間施設においてはどうかと提案	民間施設への配布も検討する
家庭児童相談室について 児童虐待防止の取組み～Tel No.の入った相談案内カードを全児童生徒に配布するよう要望	教育委員会と連携し児童生徒への配布も検討する 市長答弁 次世代を担う子どもたちが、健やかに学び、育つことができる魅力的なまちにしていく
教職員研修について 教師力を磨くための取組みについて	実践的な研修の実施、授業の公開、研究協議会を充実させる 教育長答弁 本市教育の現状把握に努め、課題に応じた研修をしていく。指導力向上、人間味溢れる教職員の育成を図る
学校給食について 残菜率はどうか、栄養摂取量は満たしているのか 食育の取組みについて	概ね満たしている、各校に応じた食育に関する計画を作成し、健康教育指導の一環として行っていくよう指導する
災害対策について 女性の災害対応職員が少ない中で、女性のニーズに応えられる災害対応策を今後どのように充実させるのか	大規模災害時には、防災担当だけでなく他部署の女性職員とともに全力をあげる、今後も女性の視点での対策に努めていく
職員研修について 市民サービスを提供するにあたって「接遇」が最も大切だが、具体的な取組みは	窓口関連職場の管理監督者に対して他機関が実施している接遇の研修を受講してもらい、各職場で研修するようなシステムを作る予定
その他、財政の総括・第2次行政改革推進実施計画・中央図書館整備事業・成人祭・交通安全啓発事業などについても質問しました。	